

「日本スポーツグランプリ」候補対象者に関する補足説明

| 【平成 18 年 1 月 11 日 第 6 回理事会承認】<br>顕彰規程 (抜粋)   | 補 足 説 明   |
|--|---|
| <p>(対象)</p> <p>第 2 条 長年にわたるスポーツ実践者で、現在も活動を継続し、当該スポーツにおいて、中高年齢層の顕著な記録や実績を挙げ、国内外において高い評価を得た下記に該当する個人又はグループ。<br/>ただし、原則として、オリンピック競技大会、各競技別世界選手権大会等に出場経験のある者を除く。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「長年にわたるスポーツ実践者」とは、原則として 70 歳以上で、概ね 50 年以上にわたるスポーツを実践している者</li> <li>・ 「中高年齢層」とは、この顕彰規程において、原則として 70 歳以上の者とする。ただし、年齢は競技特性を考慮することができる。</li> <li>・ 「国内外において高い評価」とは、国内、国外、国内外のいずれかにおいて、その活動や功績がマスコミ等に取り上げられるなど、話題性が高く、広く称賛が得られていること。</li> <li>・ 「オリンピック競技大会、各競技別世界選手権大会等」とは、オリンピック競技大会、パラスピッツ競技大会、ワールドゲームズ、各競技別の世界選手権大会、ワールドカップ及びこれらと同等の国際大会とする。また、アジア競技大会、アジア冬季競技大会も含む。</li> </ul> |
| <p>(1) 当該スポーツを長年にわたる実践している個人又はグループ</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「当該スポーツを長年にわたる実践」とは、             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 原則として 70 歳以上で、概ね 50 年以上にわたるスポーツを実践していること。</li> <li>② 「概ね 50 年以上」には、当該スポーツ及び他のスポーツの活動歴を通算（重複期間は除く）することができる。</li> </ol> </li> <li>【対象者の例】 現在 80 歳で、60 年余りにわたり、プレーを続けている現役プレイヤーなど</li> </ul>  |
| <p>(2) 当該年齢層において世界記録等を樹立した個人又はグループ</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「当該年齢層において世界記録等を樹立」とは、             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 原則として 70 歳以上で、当該年齢層において世界記録等を樹立していること。</li> </ul> </li> <li>【対象者の例】 競泳で、年代別（80 歳代）の世界記録を樹立した現役スイマーなど</li> </ul>  |
| <p>(3) 当該スポーツにおいて顕著な実績を挙げた個人又はグループ</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「当該スポーツにおいて顕著な実績を挙げた」とは、             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 原則として 70 歳以上で、当該スポーツにおいて顕著な実績を挙げていること。</li> </ul> </li> <li>【対象者の例】 カヌーで、単独、太平洋横断の世界最高齢記録を樹立したカヌーリストなど</li> </ul>  |

\*備考 (1)、(2)、(3) の対象候補者については、「補足説明」の内容を基礎条件とするが、加盟団体等からの推薦状況（人数、年齢、性別、活動歴等）を考慮し選考を行う。